

静岡県委託業務等成績評定考査基準

1 担当監督員及び検査員考査基準

評定に当たっては、当該業務の履行状況に応じ、各評価項目の評定を行うものとする。
(評価項目の追加、削除、又は評価比重の変更は行わない。)

2 総括監督員考査基準

(1) 考査方法

総括監督員は、評定趣旨を十分に理解し尊重した上で、総合的に評定を行う。

(2) 評定点範囲

採点表（総括監督員用）の該当評価項目について、総合的に判断して評定するものとする。

3 業務執行に係る過失に伴う減点

(1) 業務執行上の過失

業務執行上不適切な行為があった場合、減点することができる。

【適応事例】

- ・業務執行上、指摘、指導を行ったが、改善されなかった。（-3点）
- ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。（-3点）
- ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。（-3点）
- ・業務実施体制に問題があった。（-3点）
- ・その他の記入例等を、「参考：採点上の補足」に示す。（-3点）

(2) 守秘性に係る過失

業務に関する情報漏洩があった場合、減点することができる。

【適応事例】

- ・当該業務に関する情報漏えいがあり、受注者の責任によるものと契約担当者が判断した。（-3点）

4 事故等による減点等

(1) 事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し入札参加停止等の措置を行った場合には、当該業務の評定点に対して、表－1を参考として－15点まで減点することができる。この区分については、「工事事故別の措置対応一覧表」（平成28年3月31日 建工第122号）を準用する。

表－1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	入札参加停止1か月まで	入札参加停止が1か月を超える
考査点	－3点	－5点	－10点	－15点

【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。（-5点）
- ・産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。（-5点）
- ・一括再委託、請負を行った。（-5点）
- ・打ち合わせ協議又は検査の実施に当たり、職務の執行を妨げた。（-3点あるいは-5点）

- ・ 当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検等された。（-5 点）
- ・ 当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。（-10 点あるいは-15 点）

(2) かし修補又は損害賠償による減点

成果品に、受注者の責任に起因するかしが存在し、契約書のかし担保条項等に記された手続きに従い、かし修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点に対して、表-2を参考として-20点まで減点することができる。ただし、ここでいうかし修補とは、軽微なミス of 修正ではない大幅な修補をいう。また、評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定要領第8条に定める評定の修正を行うものとする。

表-2 かし修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	かし修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により かし修補又は損害賠償の実施
考 査 点	-10 点	-20 点

(3) 低入札価格調査における虚偽説明等による減点

低入札価格調査の中で、虚偽説明等があった場合は、当該業務の評定点に対して、10点減点する。また、委託業務等成績評定要領（以下、「評定要領」という。）第7条に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定要領第8条に定める評定の修正を行うものとする。

なお、この場合、評定要領別記様式第1及び第2に定める委託業務等成績評 定表及び委託業務等成績評定通知書別表においては、「その他（低入札価格調査における虚偽説明等による減点）」として記入するものとする。

5 「単純調査業務」について

要領第2条（1）に規定する単純調査業務とは、「土木設計業務等共通仕様書」第1204条及び第1205条に規定する「調査業務、計画業務」のうち、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等について、「単純調査業務」と定義する。なお、「単純調査業務」の対象業務については、以下に示す例を参考とする。

各部門共通	単純なデータ収集整理業務 単純なデータ処理業務 書類編集的な業務 文献収集業務
河川、砂防及び海岸	水理・水文観測業務 データ加工業務（降雨解析等） 不等流計算等の計算業務（システム開発を除く） 補償数量の算出 工事記録等資料の分類・整理 工事図面集、写真集等の作成
道路	一般的な現地踏査 一般的な交通量観測業務 台帳整理等を目的とした資料収集業務
トンネル	クラック等変状の計測調査
施工計画及び施工設備 情報	施工関連資料の収集整理 定期的なデータメンテナンス 資料収集的な業務 単純なデータ作成のみの業務

防災
環境

資料収集的な業務
大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法が
J I S等で規定されている測定業務

6 適用する採点表について

(1) 業務種類別の適用採点表

①「測量・用地調査等、地質・土質調査、単純調査業務」（以下「測量調査業務」という。）採点表 *地質調査については、照査業務が必要な業務と、不必要な業務がある。

要領第2条(1)に規定する業務で、「測量作業共通仕様書」「用地調査等共通仕様書」「工損調査共通仕様書」「地質・土質調査共通仕様書」「測量業務共通仕様書（農林土木工事）」「用地調査等共通仕様書（農地編）」「用地調査等共通仕様書（治山編）」「地質・土質調査業務共通仕様書（農林土木工事）」に定める委託業務に適用する。

②「調査・計画業務」採点表 *照査業務が必要な業務と、不要な業務がある。

要領第2条(2)に規定する業務で、「土木設計業務等共通仕様書」に定める調査・計画業務及び「設計業務等共通仕様書（農林土木工事）」に定める調査業務に適用する。

・道路、河川、海岸、砂防、港湾等の構造物及び施設の点検業務（診断を含む）

③「設計業務」採点表

要領第2条(3)に規定する業務で、「土木設計業務等共通仕様書」「設計業務等共通仕様書（農林土木工事）」に定める委託業務に適用する。

④「点検・維持管理等業務」採点表

要領第2条(4)に規定する業務で、以下の委託業務に適用する。

- ・工事監理に関する業務及びこれに類似する業務
- ・道路、河川、海岸、砂防、港湾等の構造物及び施設の点検業務（診断を含まない）
- ・道路、河川、海岸、砂防、港湾等の維持管理に関する業務
（小規模修繕・舗装道補修・除草・雪氷対策等の単価等契約委託業務）
- ・施設等に関する保守点検等の業務

⑤「積算関係業務」採点表

要領第2条(5)に規定する業務で、「土木設計業務等共通仕様書」第11101条「積算・計画書等作成業務委託共通仕様書」に定める業務及びこれに類似する業務に適用する。

以下、具体的な業務事例を示す。

部門	① 単純調査業務	② 調査・計画業務	④ 点検・維持管理等業務
共通	単純調査業務、調査・計画業務、点検・維持管理等業務の評定適用に際し不明な点は、工事検査課へ照会すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、健全性の診断を含む業務とする。 ・照査が必要な業務、あるいは不要な業務がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、健全性の診断を含まない業務とする。
道路		<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検 ・トンネル点検 ・ジェット、大型カバート点検 ・横断歩道橋、門型標識等点検 ・道路防災点検 ・整備計画検討 ・整備効果分析・検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模付属物点検（照明灯、標識類） ・舗装点検（路面性状調査） ・道路土工構造物点検（擁壁、小型カバート等） ・小規模施設修繕 ・舗装道補修 ・雪氷対策 ・照明灯施設維持修繕 ・道路除草 ・ガードレール清掃 ・緑化木管理

部門	① 単純調査業務	② 調査・計画業務	④点検・維持管理等業務
道路			<ul style="list-style-type: none"> ・車両管理 ・保守点検
河川 海岸	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸漂着物調査 ・河川台帳作成 ・水質・底質調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダム点検 ・水門・陸閘点検（電動化されている施設） ・海岸保全施設点検（健全性の診断を行う業務） ・河川維持管理計画策定 	
砂防	<ul style="list-style-type: none"> ・地すべり計器観測 ・台帳作成 ・砂防指定調書作成 ・地すべり防止区域指定調書作成 ・急傾斜地崩壊危険区域指定調書作成 ・土砂法指定調書作成 ・DM 図化 ・GIS データ整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査業務 ・施設点検（健全性の診断を行う業務） 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設点検（健全性の診断を行わない業務） ・小規模施設修繕
港湾 漁港	<ul style="list-style-type: none"> ・環境分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・港湾計画関連調査 ・みなとまちづくり関連調査 ・各種申請書作成 ・現況把握調査 ・経済波及調査 ・維持管理計画策定 ・環境調査 ・気象・海象調査 ・磁気探査 ・潜水探査 ・環境影響評価調査 ・港湾計画調査 ・埋立申請書作成 ・機能保全計画策定 ・漁港事業計画策定 ・漁港施設用地利用計画策定 ・費用対効果分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・荷役機械（施設点検）
都市	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画基礎調査 ・公園台帳整備 ・下水道台帳整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市基本計画策定 ・総合都市交通体系調査 ・整備効果分析・検証 ・環境調査及び環境計画策定 ・広報作成 ・公園計画策定 ・長寿命化計画策定 ・流域別下水道整備総合計画策定 ・生活排水処理長期計画策定 ・事業計画策定 ・ストックマネジメント計画策定 ・総合地震対策計画策定 ・耐震診断調査 ・固定資産調査評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設等点検 ・下水施設、設備点検 ・下水道施設清掃

部門	① 単純調査業務	② 調査・計画業務	④点検・維持管理等業務
農地		<ul style="list-style-type: none"> ・農業農村整備事業計画策定 ・ストックマネジメント機能診断、保全計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダム施設管理委託 ・農地地すべり管理委託 ・工事監理補助
林道 治山	<ul style="list-style-type: none"> ・保安林整備事業に係る森林調査 ・保安林指定、解除調書作成等 	<ul style="list-style-type: none"> ・林道関係事業計画作成等(路線全体計画調査) ・治山事業等全体計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・現場技術業務委託 ・小規模維持管理委託 ・機器等管理業務委託 ・施設機能管理調査委託

(2) 対象業務が複数の業務にまたがる場合の取扱い

対象業務が、「測量調査業務」「調査・計画業務」「設計業務」「点検・維持管理等業務」「積算関係業務」のうちの複数の業務にまたがる場合は、業務の目的、金額を勘案し、原則として主たる業務の評定表を適用する。

ここで、「主たる業務」の取扱いについては、以下を参考とする。

- ・「測量調査業務」「調査・計画業務」「設計業務」「点検・維持管理等業務」「積算関係業務」対象部分の何れかが 100 万円以上となるときは、その業務を「主たる業務」とみなすものとする。
- ・「測量調査業務」「調査・計画業務」「設計業務」「点検・維持管理等業務」「積算関係業務」全ての対象部分が 100 万円以上となる時、又は何れも 100 万円以上とならない場合は、業務の目的、金額を勘案して、「主たる業務」を 1 つ選定するものとする。

これらの取扱いは、評定者で統一するものとする。

対象業務が複数にわたる場合は、総括監督員が決定する。なお、発注時の業務種別と成績評定の「主たる業務」が異なるないように、留意するものとする。

7 総合評定点について

総合評定点を算出する際には、対象業務に応じて評価項目ごと、以下の重み付けを考慮する。

評価項目		測量調査業務				調査・計画業務				設計業務				
		業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			
			業務 代理人等	担当	照査		管理	担当	照査		管理	担当	照査	
専門 技術力	提案力、改善力	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
	業務執行技術力	4	4	4	—	4	4	4	—	4	4	4	—	
	施工時への 配慮 (注1)	概略設計、 予備設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
		詳細設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
	コスト把握能力(土木) 多様な視点(農林) (注1)	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—	
管 理 技術力	工程管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	2	2	—	—	
	品質管理能力	2	2	—	*2	2	2	—	*2	2	2	—	2	
	迅速性、弾力性 調整能力	1	1	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	
コミュニケーション力	説明力、協調性 プレゼンテーション力	1	1	1	—	1	1	1	—	1	1	1	—	
取組 姿勢	責任感、積極性 倫理観	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
成果品の品質		7	7	4	1	7	7	4	1	8	8	5	1	
合 計		21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	*3 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	*3 (100%)	24 (100%)	24 (100%)	16 (100%)	3 (100%)	

評価項目		点検・維持管理等業務			積算関係業務		
		業務 評定	技術者評定		業務 評定	技術者評定	
			業務 代理人等	担当		管理	担当
専門 技術力	目的と内容の理解	6	6	6	6	6	6
	的確な履行	36	36	36	24	24	24
	業務目的の達成度	18	18	18	30	30	30
管 理 技術力	業務実施体制 の的確性	12	12	—	12	12	—
	打ち合わせ の理解度	6	6	—	6	6	—
	指揮系統の迅速性、 確実性	14	14	—	14	14	—
取組 姿勢	責任感、積極性 発注者側の視点	8	8	8	8	8	8
合 計		100	100	68	100	100	68

注) 1 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力(土木設計業務)、多様な視点(農林設計業務)」は、設計業務のみ評定の対象とする。

2 地質調査、単純調査等業務、測量作業及び調査・計画業務については、照査業務を要する場合と要しない場合の評定項目が異なっている。(表中の*表示の評定点)

採点表(測量調査業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当				総括				検査員				④評定点	評価細目	技術者評定						
		配点	該当	判定基準 得点率	得点率	①得点	①評定点	配点	該当	判定基準 得点率	得点率	②得点	②評定点			配点	該当	判定基準 得点率	得点率	③得点	③評定点	⑬管理技術者主任技術者
提案力・改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0											当該作業(業務)の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。	⑬=④/ ⑭×⑭ (⑬=2/21×100) ⑭=④/ ⑭×⑭ (⑬=2/13×100)						
	業務遂行段階における提案	40	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0											当該作業(業務)の特性を考慮しつつ、新たな、又は高度な調査・解析の手法・技術に関する提案がなされた。(注3) 作業(業務)遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 関連する多面的な視点から検討された、又は高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注3)							
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0											当該作業(業務)で不足する課題が抽出された。 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。							
	業務内容等・改善の提案、指示・指摘等への対応	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0											作業(業務)の作業効率・内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。 指示の趣旨や指摘事項を理解し、迅速、確実に改善がなされた。							
	小計	100													満点評定点⑭=9.5 得点率●% ④=①=①×2/21							
	専門技術力	目的と内容の理解	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0														業務(調査)計画書に必要事項が記載されていた。(注4) 当該作業(業務)の目的、内容が理解されていた。 業務(調査)計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。(注4) 特記仕様書等に示された当該作業(業務)と関連する他の作業(業務)、事業が理解されていた。	⑬=④/ ⑭×⑭ (⑬=4/21×100) ⑭=④/ ⑭×⑭ (⑬=4/13×100)		
		必要情報の把握	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0														作業(業務)着手時点において、適切に資料等が整備された。 作業(業務)実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 作業(業務)遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 作業(業務)遂行段階で、当該作業(業務)に有用な情報が自主的に提供された。			
		作業(業務)項目・作業(業務)手法	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0														作業(業務)項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 採用された作業(業務)手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。 作業(業務)目的に照らし必要な作業(業務)項目が不足無く設定され、作業(業務)項目間の整合も図られていた。 提案された作業(業務)手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注3)			
		打合せ資料の内容	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0														打合せ資料に大きなミスがなかった。 打合せ資料に、作業(業務)を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 打合せ資料に、作業(業務)を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 適用する諸基準類のない作業(業務)、又は難易度の高い作業(業務)等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。			
		十分な技術力	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0														作業(業務)に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 特記仕様書等に示された当該作業(業務)固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する。) 課題や発注者から指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 新たな、又は高度な調査・解析の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注3)			
業務執行技術力							100								当該作業(業務)の目的と内容の理解について、評価できるものであった。 当該作業(業務)に必要な情報の把握について、評価できるものであった。 当該作業(業務)に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 当該作業(業務)の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 当該作業(業務)に必要なとされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 その他(理由:)							
小計		100					100								満点評定点⑭=19.0 得点率●% ④=①+②+③=(①×4/21×1/10)+(②×4/21×5/10)+(③×4/21×4/10)							

採点表(測量調査業務)

【整理番号】 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当					総括					検査員					④評定点	評価細目	技術者評定							
		配点	該当	判定基準 得点率	得点率	①得点	①評定点	配点	該当	判定基準 得点率	得点率	②得点	②評定点	配点	該当	判定基準 得点率			得点率	③得点	③評定点	⑬管理技術者主任技術者	⑭担当技術者	⑮照査技術者		
																									⑬管理技術者主任技術者	
プロセス評価	工程管理力	実施手順・工程計画	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																契約書等に記載された期限内(ex.契約締結後7日以内)に業務工程表が提出され、速やかに作業(業務)の着手がなされた。 業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 業務実施方針又は詳細な工程表には、作業(業務)実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 作業(調査)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。 契約図書に基づき、業務代理人等通知書及び業務計画書が提出された。(注4)(注5) 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、作業(業務)が履行された。(注4) 配置された担当技術者又は照査技術者は、作業(業務)内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本作業(業務)の履行に対して十分な体制であった。(注4) 打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 打合せ記録簿の記載内容が打合せ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸念事項等が的確に整理されていた。 受注者内(再委託先等を含む)で意志疎通がなされ、指示や打合せ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。) 指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 関連する他の業務や工事に影響を及ぼすことなく完了できた。 履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。	⑬=④/ ⑭×⑮ (⑬=2/21×100)					
			実施体制	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																					
				打合せ内容の理解、記録	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																				
					工程管理	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			
		小計				100																				
		品質管理能力	照査技術者なし			□	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																			
				照査技術者あり				□	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																	
			小計		100																					
			迅速性・弾力性・調整能力	当初計画の変更	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																				
		関連事業者間の調整			<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																				
				地元住民との合意形成	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																				
		小計			100																					

採点表(測量調査業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当				総括				検査員				④評定点	評価細目	技術者評定									
		配点	該当	判定基準 得点率	得点率	①得点	①評定点	配点	該当	判定基準 得点率	得点率	②得点	②評定点			配点	該当	判定基準 得点率	得点率	③得点	③評定点	⑬管理技術者主任技術者	⑬担当技術者	⑬照査技術者	
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力・協調性・プレゼンテーション力	30	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2																日時・場所・参加者・目次・頁等、必要事項が明記された資料となっていた。 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。 打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	⑬=④/ ⑫×⑭ (⑭=1/21×100)	⑬=④/ ⑫×⑭ (⑭=1/13×100)		
				<input type="checkbox"/>	1⇒0.4																				
				<input type="checkbox"/>	2⇒0.6																				
				<input type="checkbox"/>	3⇒0.8																				
				<input type="checkbox"/>	4⇒1.0																				
		説明力・協調性・プレゼンテーション力	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2																	説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。 密に作業(業務)の進捗状況等が発注者に報告されていた。 作業(業務)遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。 質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 説明当事者の説明が十分なされた。又は、説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	⑬=④/ ⑫×⑭ (⑭=1/21×100)	⑬=④/ ⑫×⑭ (⑭=1/13×100)	
				<input type="checkbox"/>	1⇒0.4																				
				<input type="checkbox"/>	2⇒0.6																				
				<input type="checkbox"/>	3⇒0.8																				
				<input type="checkbox"/>	4⇒1.0																				
円滑な業務遂行への努力	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6																	満点評定点⑫=4.8 得点率●% ④=①+③=(①×1/21×1/10)+(③×1/21×9/10)					
		<input type="checkbox"/>	1⇒0.8																						
		<input type="checkbox"/>	2⇒1.0																						
説明力・協調性・プレゼンテーション力	100	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2																	管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。(注5) 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 作業(業務)遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 作業(業務)遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。 受注者として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 当該作業(業務)遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感 に対して評価できるものであった。 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 困難な課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業(業務)を完成させた。 その他(理由:)	⑬=④/ ⑫×⑭ (⑭=2/21×100)	⑬=④/ ⑫×⑭ (⑭=2/13×100)			
		<input type="checkbox"/>	1⇒0.4																						
		<input type="checkbox"/>	2⇒0.6																						
		<input type="checkbox"/>	3⇒0.8																						
		<input type="checkbox"/>	4⇒1.0																						
責任感・積極性	100	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2																	満点評定点⑫=9.5 得点率●% ④=①+②=(①×2/21×1/10)+(②×2/21×9/10)					
		<input type="checkbox"/>	1⇒0.4																						
		<input type="checkbox"/>	2⇒0.6																						
		<input type="checkbox"/>	3⇒0.8																						
		<input type="checkbox"/>	4⇒1.0																						
責任感・積極性・倫理観	100	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2																	満点評定点⑫=9.5 得点率●% ④=①+②=(①×2/21×1/10)+(②×2/21×9/10)					
		<input type="checkbox"/>	1⇒0.4																						
		<input type="checkbox"/>	2⇒0.6																						
		<input type="checkbox"/>	3⇒0.8																						
		<input type="checkbox"/>	4⇒1.0																						
小計	100																			満点評定点⑫=4.8 得点率●% ④=①+③=(①×1/21×1/10)+(③×1/21×9/10)					
取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	100	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2																満点評定点⑫=9.5 得点率●% ④=①+②=(①×2/21×1/10)+(②×2/21×9/10)					
			<input type="checkbox"/>	1⇒0.4																					
			<input type="checkbox"/>	2⇒0.6																					
			<input type="checkbox"/>	3⇒0.8																					
			<input type="checkbox"/>	4⇒1.0																					
小計	100																			満点評定点⑫=9.5 得点率●% ④=①+②=(①×2/21×1/10)+(②×2/21×9/10)					

採点表(調査・計画業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当					総括					検査員					④評定点	評価細目	技術者評定									
		配点	該当	判定基準 得点率	得点率	①得点	①評定点	配点	該当	判定基準 得点率	得点率	②得点	②評定点	配点	該当	判定基準 得点率			得点率	③得点	③評定点	⑬管理技術者主任技術者	⑭担当技術者	⑮照査技術者				
																									⑬管理技術者主任技術者			⑭担当技術者
プロセス評価	工程管理能力	実施手順・工程計画	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																契約書等に記載された期限内(ex.契約締結後7日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 作業(調査、検討)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。 契約図書に基づき業務代理人等通知書及び業務計画書が提出された。 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 配置された担当技術者又は照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。 打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 打合せ記録簿の記載内容が打合せ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸念事項等が的確に整理されていた。 受注者内(再委託先等を含む)で意志疎通がなされ、指示や打合せ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。) 指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 関連する他の業務や工事に影響を及ぼすことなく完了できた。 履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。	⑬=④/ ⑭×⑮ (⑬=2/21×100)							
			実施体制	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																							
				打合せ内容の理解、記録	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																						
					<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																						
		工程管理		<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																							
			<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																								
			<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																								
		小計		100																								
		品質管理能力	照査技術者なし	ミス防止の実施	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																				⑬=④/ ⑭×⑮ (⑬=2/21×100)	⑮=④/ ⑭×⑮ (⑮=2/3×100)	
					<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																						
			照査技術者あり	ミス防止の実施	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																						
					<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																						
		小計		100																								
		迅速性・弾力性・調整能力	当初計画の変更		<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																				⑬=④/ ⑭×⑮ (⑬=1/21×100)		
					<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																						
関連事業者間の調整			<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																								
			<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																								
地元住民との合意形成		<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																									
		<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																									
小計		100																										

採点表(調査・計画業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当					総括					検査員					④評定点	評価細目	技術者評定							
		配点	該当	判定基準 得点率	得点率	①得点	①評定点	配点	該当	判定基準 得点率	得点率	②得点	②評定点	配点	該当	判定基準 得点率			得点率	③得点	③評定点	⑬管理 技術者 主任 技術者	⑬担当 技術者	⑬照査 技術者		
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0								40	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0						設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注3)	⑬=④/ ⑬×⑭ (⑬)= 7/21× 100	⑬=④/ ⑬×⑭ (⑬)= 4/13× 100	⑬=④/ ⑬×⑭ (⑬)= 1/3× 100		
		的確な取りまとめ	30	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0								30	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0					設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。						
		ミスの有無	30	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0									30	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0					チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 必要書類等も整備されていた。					
	小計	100											100								満点評定点⑫=33.3 得点率●% ④=①+③=(①×7/21×1/10)+(③×7/21×9/10)					
⑤小計(注2)																										
過業務に執行に係る減点	⑥業務執行上の過失																									
	⑦守秘性に係る過失																									
⑧事故等による減点																										
⑨かし修補又は損害賠償による減点	成果品に、受注者の責任に起因するかしが存在し、契約図書に記載された手続きに従い、かし修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																									
⑩その他																										
⑪総合評定点																										
所見		(担当監督員)					(総括監督員)					(検査員)														

※得点=配点×得点率

(注1)各評価項目の「評定点①②③④⑫、技術者評定⑬」は、小数第二位を四捨五入する。

(注2)「⑤小計」は、小数第一位を四捨五入し整数とする。

(注3) 審査基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

(注4)各評価の視点の該当チェックについては、順に優れている評価となっているので、留意すること。

(注5) 該当ポイントが2つある評価の視点では、該当がなくても0.6点の評価となっているので留意すること。該当ポイントが4つある評価の視点では、3つ目、4つ目の該当は実施水準の高い、特に優れている評価となるので、留意すること。

(注6) 担当及び総括監督員は、業務全般にわたった所見又はその他特筆すべきポイントについて、記載することが望ましい。検査員は、検査時及び成果物全般に対する所見又はその他特筆すべきポイントについて、記載する。

採点表(設計業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当					総括					検査員					④評定点	評価細目	技術者評定								
		配点	該当	判定基準 得点率	得点率	①得点	①評定点	配点	該当	判定基準 得点率	得点率	②得点	②評定点	配点	該当	判定基準 得点率			得点率	③得点	③評定点	⑬管理技術者主任技術者	⑭担当技術者	⑮照査技術者			
提案力・改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。	⑬=④/ ⑭×⑭ (⑮=2/24×100)	⑬=④/ ⑭×⑭ (⑮=2/16×100)					
	業務遂行段階における提案	40	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、又は高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。(注3)							
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 関連する多面的な視点から検討された、又は高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注3)							
	業務内容等・改善の提案、指示・指摘等への対応	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																当該業務で不足する課題が抽出された。 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。 業務の作業効率・内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。 指示の趣旨や指摘事項を理解し、迅速、確実に改善がなされた。							
	小計	100																		満点評定点⑬=8.3 得点率●% ④=①×①×2/24							
	専門技術力 プロセス評価	目的と内容の理解	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			業務計画書に必要な事項が記載されていた。 当該業務の目的、内容が理解されていた。 業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	⑬=④/ ⑭×⑭ (⑮=4/24×100)	⑬=④/ ⑭×⑭ (⑮=4/16×100)	
		必要情報の把握	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 業務遂行段階で、当該業務に有用な情報が自主的に提供された。			
		検討項目・検討手法	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0									50	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0								検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注3)			
		打合せ資料の内容	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			打合せ資料に大きなミスがなかった。 打合せ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 打合せ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 適用する諸基準類のない業務、又は難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。			
		十分な技術力	20	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0									50	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0								業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 課題や発注者から指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 新たな、又は高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注3)			
業務執行技術力							100													当該業務の目的と内容の理解について、評価できるものであった。 当該業務に必要な情報の把握について、評価できるものであった。 当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 当該業務に必要なとされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 その他(理由:)							
小計		100					100						100							満点評定点⑬=16.7 得点率●% ④=①+②+③=(①×4/24×1/10)+(②×4/24×5/10)+(③×4/24×4/10)							

採点表(設計業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当					総括					検査員					④評定点	評価細目	技術者評定						
		配点	該当	判定基準 得点率	得点率	①得点	①評定点	配点	該当	判定基準 得点率	得点率	②得点	②評定点	配点	該当	判定基準 得点率			得点率	③得点	③評定点	⑬管理技術者主任技術者	⑭担当技術者	⑮照査技術者	
																									⑬管理技術者主任技術者
プロセス評価	工程管理能力	実施手順、工程計画	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																契約書等に記載された期限内(ex.契約締結後7日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 作業(調査、検討、設計)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。 契約図書に基づき、業務代理人等通知書及び業務計画書が提出された。 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 配置された担当技術者又は照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。 打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 打合せ記録簿の記載内容が打合せ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸念事項等が的確に整理されていた。 受注者内(再委託先等を含む)で意志疎通がなされ、指示や打合せ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。) 指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 関連する他の業務や工事に影響を及ぼすことなく完了できた。 履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。	⑬=④/ ⑭×⑮ (⑬)= 2/24× 100)				
			実施体制	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																				
				打合せ内容の理解、記録	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			
					<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			
		工程管理		<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																				
			<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																					
			<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																					
		小計		100																					
		品質管理能力	概略・予備設計	ミス防止の実施	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																	⑬=④/ ⑭×⑮ (⑬)= 2/24× 100)	⑮=④/ ⑭×⑮ (⑮)= 2/3× 100)	
					<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			
			詳細設計	ミス防止の実施	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			
					<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																			
		小計		100																					
		迅速性・弾力性・調整能力	当初計画の変更	関連事業者間の調整	<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																	⑬=④/ ⑭×⑮ (⑬)= 1/24× 100)		
					<input type="checkbox"/>	0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																			
地元住民との合意形成	<input type="checkbox"/>			0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																					
	<input type="checkbox"/>			0⇒0.6 1⇒0.8 2⇒1.0																					
小計		100																							

採点表(点検・維持管理等業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当						総括						検査員						評価細目	技術者評定											
		配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点	評定点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点	評定点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準		得点率	得点	評定点	評定点	管理技術者主任	担当技術者						
																											評定点	評定点				
プロセス評価 専門技術力	内容目的と理解	当該業務の主旨を十分に理解しているか?	10	6	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																					当該業務の目的、内容が理解されていた。 業務計画書等に記載された内容を的確に理解していた。 業務計画書等の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(担当路線・河川等の地域特性など)	=評定点	=評定点×100/68			
		小計	10	6																								満点評定点=6.0 得点率●% 評定点=①				
		的確な履行	法令・技術基準の知識は十分か?	20	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																						業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。 業務上必要となる、図面及び技術的資料等について留意すべき、知識を十分有していた。	=評定点	=評定点×100/68	
			業務内容についての判断は的確か?	20	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0																					業務着手時点において、業務に必要な資料等が整備されていた。 業務遂行段階で、業務に必要な資料収集がなされていた。 業務遂行段階で、当該業務に有用な情報が自主的に提供された。 発注者から指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 業務(現場)で発生した諸問題に対して十分対応できる能力を有していた。				
			関係者とのコミュニケーションは適切か?	20	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																						日々の業務内容を監督員に報告するなど常に連絡を密にしていた。 緊急性のあるもの、ないものとの判断が適切に行われ、監督員に分かりやすく伝えられた。 現場での問題点を迅速に監督員に伝え、問題解決に繋がる提案をした。 関係者(工事請負業者等)との対話を心がけ、トラブルがなかった。			
	小計		60	36																								満点評定点=36.0 得点率●% 評定点=②+③+④				
	業務目的の達成度	必要事項が適切に記載されているか?	20	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0																						契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 監督員からの指示事項が、漏れなく実施された。 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。	=評定点	=評定点×100/68		
		業務に求められる的確な取りまとめがされているか?	10	6	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0										100	6	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0								業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。 業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。 業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。 業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。					
		小計	30	18												100	6											満点評定点=18.0 得点率●% 評定点=⑤+⑥×1/2+⑦×1/2				
		専門技術力計	100	60												100	6											満点評定点=60.0 得点率●%				

採点表(点検・維持管理等業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当						総括						検査員						評価細目	技術者評定							
		配点(重み)	配点(実)	該当	判定基準	得点率	得点	配点(重み)	配点(実)	該当	判定基準	得点率	得点	配点(重み)	配点(実)	該当	判定基準	得点率	得点		評定点	管理技術者主任	担当技術者					
プロセス評価	業務実施体制的的確性	40	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0									100	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0			⑧	業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。 当該業務に必要な資格取得者又は人員等が適切に配置されていた。 業務計画書等に示された実施体制により、業務が適切に履行された。 履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。	=評定点						
		小計	40	12											100	12									満点評定点=12.0 得点率●%	評定点=⑧×1/2+⑨×1/2		
		打合せ内容の 発注者との打合せは適切か?	20	6	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.6 2⇒1.0																			⑩	打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。 受注者内の意思疎通が正確で、指示や打合せ事項が的確に業務に反映された。	=評定点	
			小計	20	6																							
		迅速性・系統性の 指揮・統率性	情報伝達の基本は守られているか?	40	14	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0																		⑪	関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 担当技術者等への技術的関与が的確であった。	=評定点	
	指揮系統の 迅速性・統率性														100	14	<input type="checkbox"/>	該項目を総合的に判断して0.2、0.4、0.6(基準点)、0.8、1.0を付与				⑫	指示系統の迅速性が確保されている。 指示系統が系統どおり確実に実施されている。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。					
	小計		40	14																				満点評定点=14.0 得点率●%	評定点=⑪×1/2+⑫×1/2			
	管理技術力計		100	32																				満点評定点=32.0 得点率●%				
	取組姿勢	責任感、積極性、 発注者側の視点	100	8	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0																⑬	管理技術者、担当技術者等として、無責任な姿勢は見られず、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。 打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。 業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として問い合わせや確認が迅速になされた。 発注者を支援する立場として、関係者に対する対応が適切であるとともに、必要な報告・調整が遅滞なく実施された。 業務の内容・精度を向上させる取組が自主的になされた。 受注者として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 課題等に対して、社内全体として体制の確保を図る等により、業務を完了させた。 その他(理由:)	=評定点	=評定点×100/68			
取組姿勢計			100	8																							満点評定点=8.0 得点率●%	評定点=⑬×1/2+⑭×1/2
⑮小計(注2)	100																					満点評定点=100 得点率●%						

採点表(積算関係業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当						総括						検査員						評価細目	技術者評定									
		配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点	評定点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点	評定点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準		得点率	得点	評定点	評定点	管理技術者主任技術者	担当技術者				
																											0⇒0.2	1⇒0.4	2⇒0.6	3⇒0.8
プロセス評価	内容目的と理解	10	6	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0		①																	=評定点	=評定点×100/68					
				当該業務の目的、内容が理解されていた。																										
				業務計画書に記載された内容を的確に理解していた。 業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(担当路線・河川等の地域特性など)																										
	小計		10	6																										
	満点評定点=6.0 得点率●% 評定点=①																													
	的確な履行	20	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0		②																	=評定点	=評定点×100/68					
				業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。 業務上必要となる、図面及び技術的資料について留意すべき、専門的知識を十分有していた。																										
				業務着手時点において、業務に必要な資料等が整備されていた。 業務遂行段階で、業務に必要な資料収集がなされていた。 業務遂行段階で、当該業務に有用な情報が自主的に提供された。 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 業務(現場)で発生した諸問題に対して十分対応できる能力を有していた。																										
	小計		40	24																										
	満点評定点=24.0 得点率●% 評定点=②+③																													
	業務目的の達成度	20	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0		④																	=評定点	=評定点×100/68					
				契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 監督員からの指示事項が、漏れなく実施された。 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。																										
業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。 業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。 業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。 業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。																														
小計		50	30																											
満点評定点=30.0 得点率●% 評定点=④+⑤×1/2+⑥×1/2																														
専門技術力 計		100	60																											
満点評定点=60.0 得点率●%																														

採点表(積算関係業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当						総括						検査員						評価細目	技術者評定		
		配点(重み)	配点(実)	該当	判定基準	得点率	得点	配点(重み)	配点(実)	該当	判定基準	得点率	得点	配点(重み)	配点(実)	該当	判定基準	得点率	得点		評定点	管理技術者主任技術者	担当技術者
業務実施体制的的確性		40	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0		⑦													⑧	業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。 提出された資料について、管理技術者が内容を適切に把握していた。 履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。 成果品の品質確保のためのチェック体制が構築され、有効に機能していた。	=評定点	
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
小計	40	12																		満点評定点=12.0 得点率●%	評定点=⑦×1/2+⑧×1/2		
打合せ内容の 打合せ内容の 打合せ内容の	発注者との打合せは適切か？	20	6	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.6 2⇒1.0		⑨													打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。 受注者内の意思疎通が正確で、指示や打合せ事項が的確に業務に反映された。	=評定点		
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
小計	20	6																		満点評定点=6.0 得点率●%	評定点=⑨		
迅速性・確実性の 指揮系統の 迅速性・確実性の	情報伝達の基本は守られているか？	40	14	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0		⑩														関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 担当技術者への技術的関与の的確性。 指示系統の迅速性が確保されている。	=評定点	
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
指揮系統の迅速性・確実性							⑪													指示系統が系統どおり確実に実施されている。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。			
小計	40	14					100	14												満点評定点=14.0 得点率●%	評定点=⑩×1/2+⑪×1/2		
管理技術力計	100	32					100	14												満点評定点=32.0 得点率●%			
取組姿勢 責任感、積極性、 発注者側の視点		100	8	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0		⑫														管理技術者、担当技術者として、無責任な言動は無く、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。 打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。 業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として問い合わせや確認が迅速になされた。 発注者を支援する立場として、関連業務等との調整が自主的に実施され、必要な報告が遅滞なく実施された。 業務の内容・精度を向上させる取組が自主的になされた。	=評定点	=評定点×100/68
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
				<input type="checkbox"/>																			
取組姿勢計	100	8					100	8												受注者として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。 その他(理由:)			
⑬																				満点評定点=8.0 得点率●%	評定点=⑫×1/2+⑬×1/2		
⑭小計(注2)	100						22													満点評定点=100 得点率●%			

(附 則)

この基準は、平成 27 年 4 月 1 日以降に交通基盤部及び経済産業部が契約を締結する委託業務の成績評定に適用する。

2 この基準は、平成 29 年 4 月 1 日以降に交通基盤部及び経済産業部が契約を締結する委託業務の成績評定に適用する。

3 この基準は、平成 31 年 3 月 1 日以降に交通基盤部及び経済産業部が契約を締結する委託業務の成績評定に適用する。

参考：採点上の補足

1 業務執行上の過失に伴う減点について

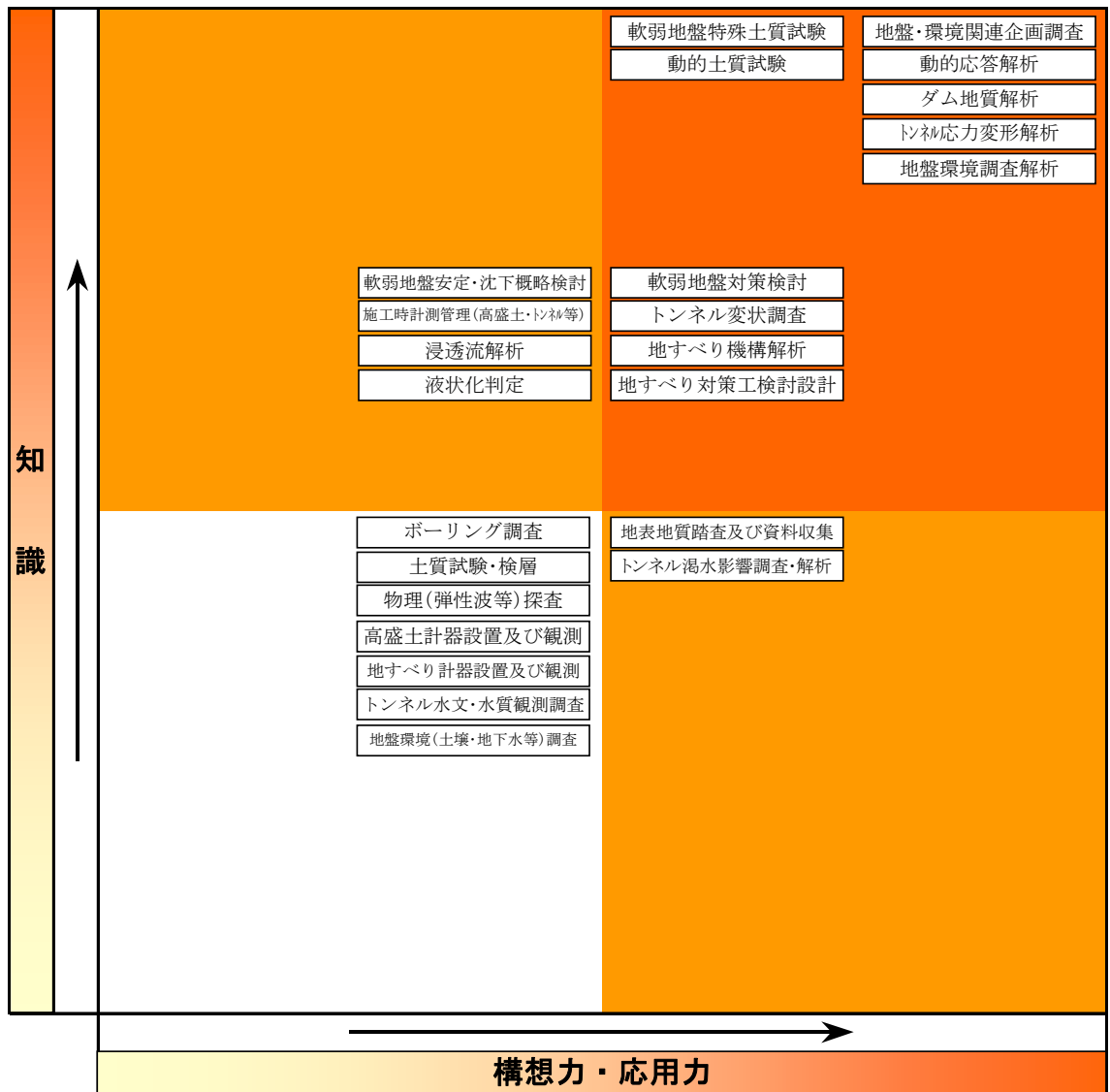
採点表の評価細目で「その他」を選択する場合は、その理由を記載する。以下、例を示す。

(業務実施上の過失の評価例)

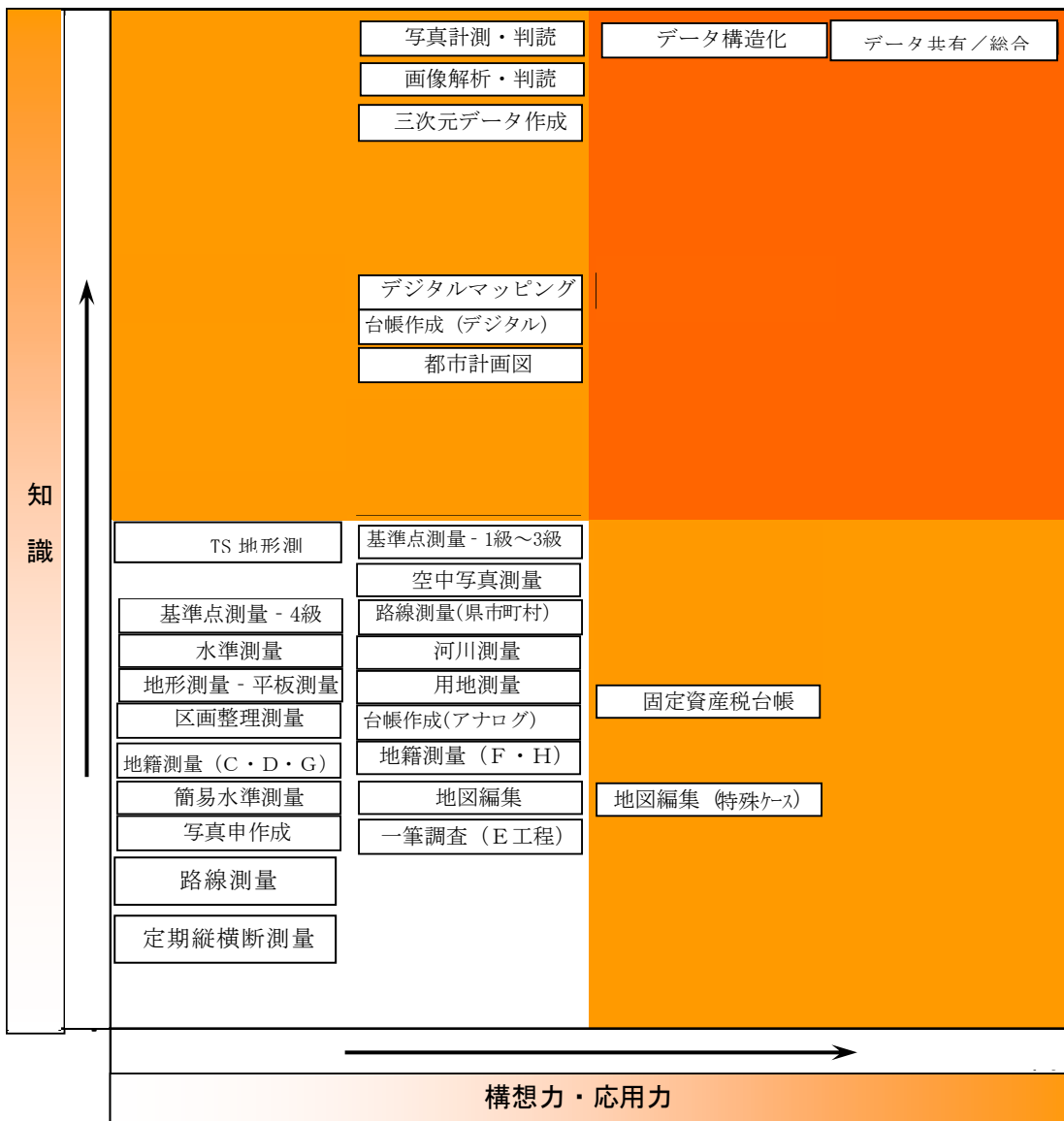
- ・ その他(プロポーザル方式又は総合評価落札方式において契約図書に反映された技術提案の実施が不十分であった。)
- ・ その他(総括監督員の再三の指示にもかかわらず、〇〇が改善されなかった。)

2 高度な技術レベルが求められる場合等について

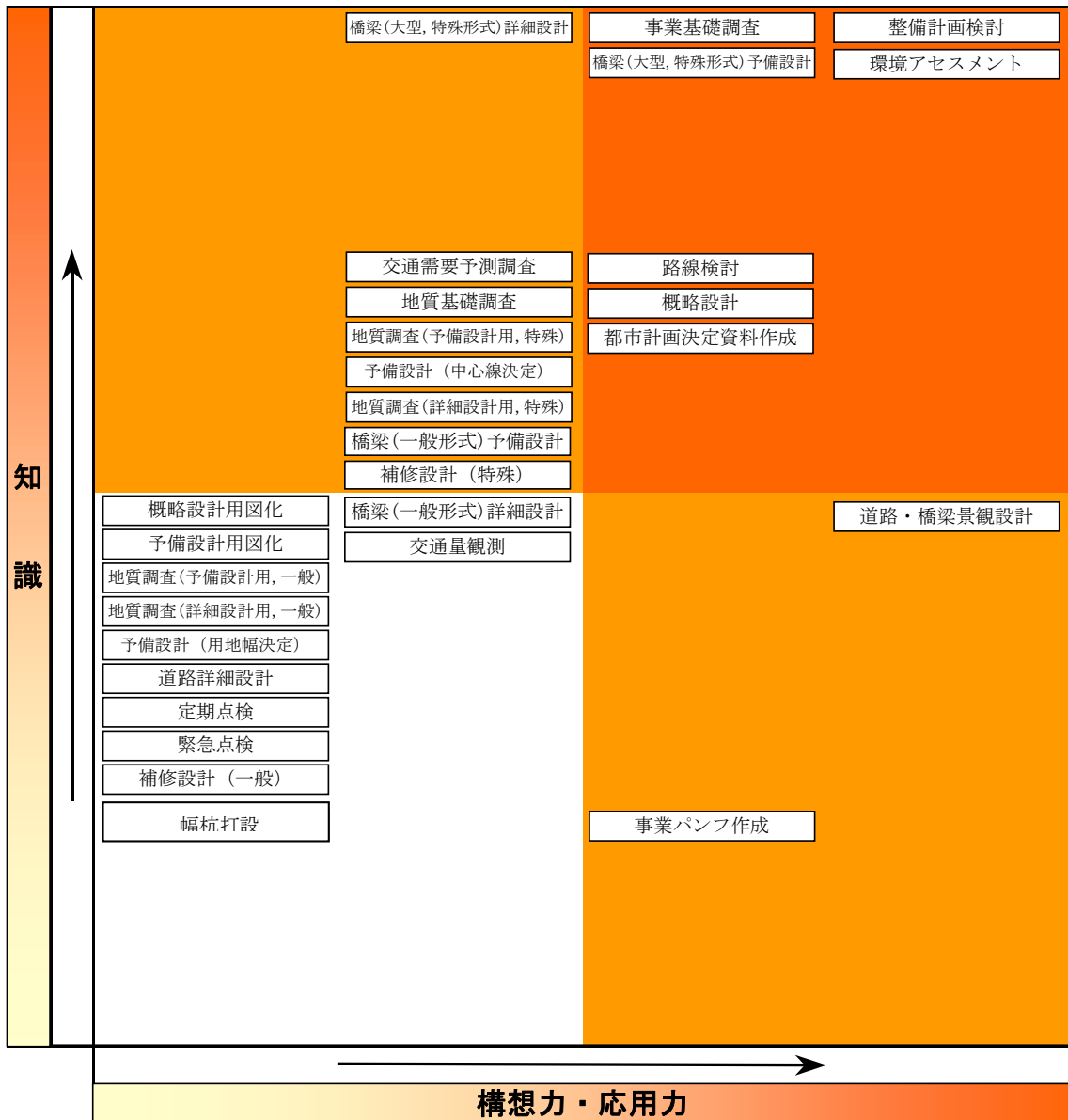
採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。



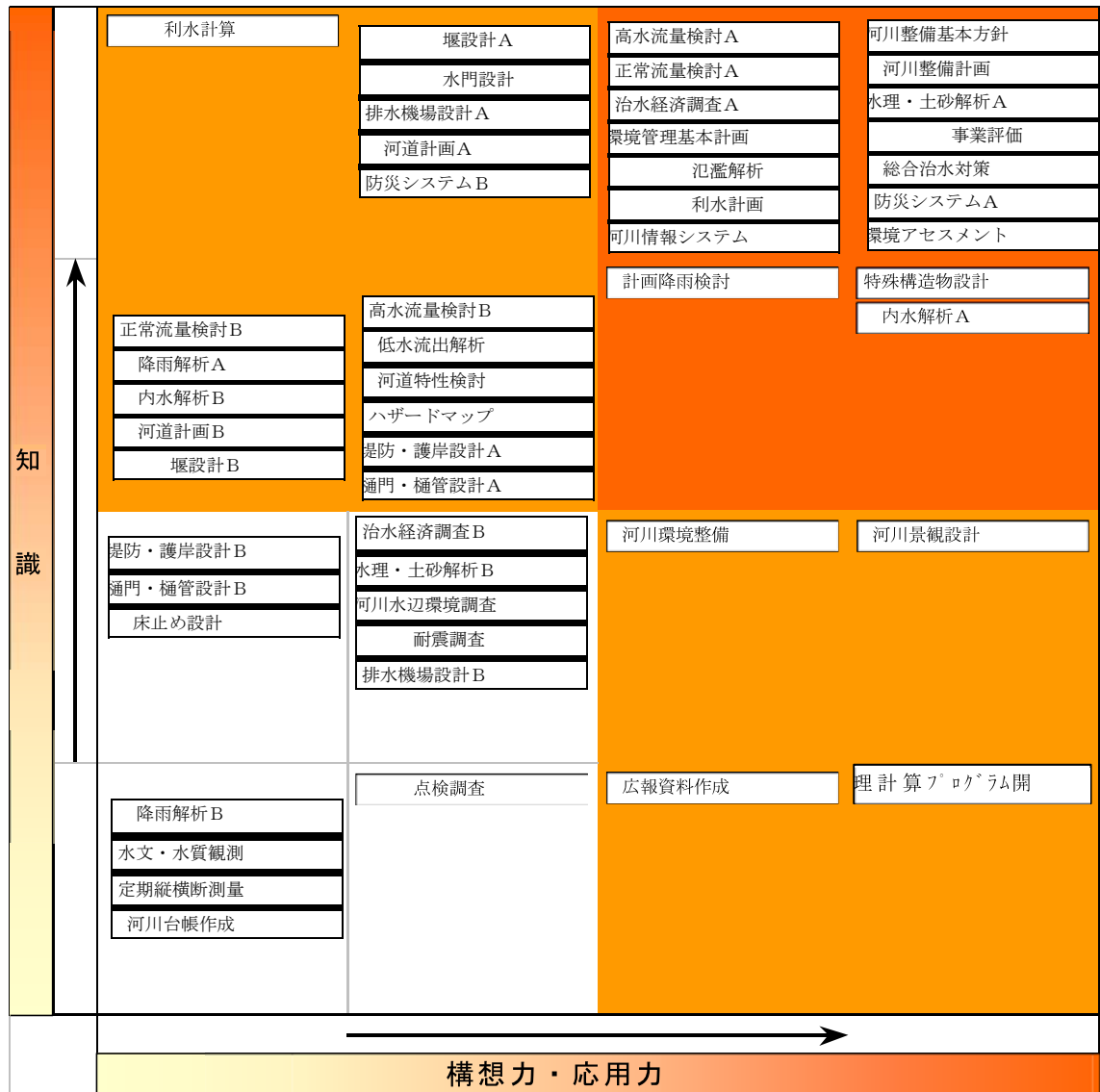
地質調査の例



測量作業の例



道路事業関係の調査・計画業務、設計業務の例



河川事業関係の調査・計画業務、設計業務の例

注：A, Bは同種の業務における難易度の違いを表し、Aは難易度が大きいもの。